

**勤労婦人福祉法施行
2すすむ**

男女平等への動きが世界
で盛り上がる
2すすむ



国際婦人年
国連が 1976～85 年を
「国連婦人の 10 年」とする
4すすむ

国立婦人教育会館
設立
(現・国立女性教育会館)
2すすむ

出産したら
退職を迫られる
2もどる

差別は「禁止」

性別にとらわれず
能力発揮を

加盟国は男女平等
の具体的な対策を
行う義務あり

**国連が
女子差別撤廃条約を採択**

日本も条約に署名を！ 議論百出

署名国数 99
締約国数 189
(2015年7月現在)

女子差別撤廃条約に 日本が署名

3すすむ

子どもを保育園に
入れたいのに断られる
4もどろ

10年間の
時限立法

2015年
女性活躍推進法施行

産休・育休制度を使って
引き続き働ける
1すすむ

**職場に結婚報告しても
寿退職を迫られない
2すすむ**

**女子差別撤廃条約に
署名したので次は批准へ
1すすむ**

女子差別撤廃条約批准
のためには法整備を
1すすむ

国籍法改正・学習指導要領改定・
男女雇用機会均等法成立の3つ

均等法制定に向けて
政府・労働者・使用者で激論に
4すすんで2もどる


1985年
差別撤廃条約批准
1すすむ

差別撤廃が「努力義務」
に留まる個所もあり

1985年
男女雇用機会均等法
制定
(1986年施行)

4すすむ

**職場に結婚報告したら
寿退職を迫られる
ふりだしにもどる**



早く嫁にと周囲が言う
2もどる

**日本国憲法公布
(翌年施行)**

婦人参政権成立
4すすむ

女性も投票や
立候補が可能に

ふりだし
1945年

日本女性は選挙権なし 働く場でも男性優位

国立女性教育会館女性アーカイブセンター平成27年度所蔵展示「男女雇用機会均等法から30年」